

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.01.23~01.27

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

1月23日（月）
ホンダ、HVを中国で生産
2モーター搭載／「アコード」有力
ホンダは中・大型車向けに現在開発中の次期システムを搭載したHVを2014年以降、中国でも生産する。2モーター搭載。中・大型のセダンを好むニーズに応え「アコード」が有力。（1面）

日立工機、中国に新工場
エンジン工具／月10万台
日立工機は、広東省広州市のエンジン工具工場を完成した。生産子会社の広州日立工機の工場で、生産能力はチェーンソーなど月10万台。従業員100人で生産を始めた。（7面）

1月24日（火）
クボタ、中国でトラクター生産
年2万台／コスト競争力向上
クボタは、2013年に中国で農業用トラクターの現地生産に乗り出す。生産能力は年間2万台規模。中国向けは日本から輸出しているが、現地生産でコスト競争力を向上し、拡販につなげる。（7面）

タイのインラック首相④はインドのシン首相と会談、2012年半ばに2国間の自由貿易協定（FTA）を結びことなどで合意した（25日ニューデリー＝ブルームバーグ）



カプロラクタム製造設備を受注
東洋エンジ／年産20万トンの規模
東洋エンジニアリングは、江蘇省南京市向けカプロラクタム製造設備を受注した。年産20万トンの設備を建設する。受注額は約40億円。設計、調達サービス、工事管理を担当する。（7面）

1月25日（水）
神鋼、中国にバルブ工場
月600トンのエンジンバルブ向け
神戸製鋼所は、中国で自動車エンジン

のバルブ用パネ（弁パネ）に用いる高級鋼線の現地生産に乗り出す。生産能力は月600トンの弁パネメーカーの現地生産能力の拡大に対応する。（15面）

1月26日（木）
自動車解体リサイクルで合併
月3000台／豊田通商など
豊田通商は、中国の成都聚源鑫再生資源回収、昭和メタルと3社合併で成都に自動車解体リサイクル会社を設立する。秋に月間処理能力2000～3000台のリ

サイクル工場を稼働する。（6面）

1月27日（金）
日新電機、揚州市に新工場
イオン注入装置／半導体製造用
日新電機は、江蘇省揚州市に新工場を建設し、半導体・薄型ディスプレイ（FPD）製造用イオン注入装置の生産を2012年7月に始める。半導体用装置換算で月産能力は2台。（9面）

超硬ドリル、月産22万本体制
OSG／日中に20億円増産投資
OSGは、超硬ドリル事業で、2013年11月期に11年11月期比80％増の月産22万本体制を構築する。日本、中国の両工場に計約20億円を投資する。自動車、建機、航空機向け需要増に対応。（11面）

東洋紡、上海を法人化
フィルム・機能樹脂・ライフサイエンス
東洋紡は、上海の中国事務所を2月1日に法人化する。社名は東洋紡新鋭（上海）貿易。フィルムと機能樹脂、ライフサイエンス分野の販売支援に、直接営業や技術サービスを手がける。（16面）

関西6会議所、中国で観光PR
上海・広州で懇談
大阪・京都・神戸・奈良・大津・和歌山の6商工会議所は、6月7日から中国で観光プロモーション。各会議所の会頭らが上海市と広州市を訪問。現地の経済団体や有力企業のトップと懇談。（35面）

ひと
中国の熱気
「中国の研究開発の飛躍はめざましい。『教えてあげる』ではなくて、新しい形の連携を考えなくてはならない」と気を引き締めるのは、電気通信大学教授の白田耕蔵さん。日本の研究現場では「予算額自体はあっても若者のチャンスが少ない」と困り顔。（26日＝23面）

タイ洪水

タイ第二工場の立地変更
日立化成／バンコク東部に
日立化成工業は、タイで計画している自動車用ブレーキ摩擦材の第二工場の立地を見直す。第一工場近くを予定していたが、洪水で被害。バンコク東部の工業団地を新たな候補地に。（26日＝6面）

東芝、洗濯機の生産再開
当面、タイ向け製品
東芝は、タイ・バンカディ工業団地の拠点で洗濯機の生産を再開した。当面はタイ向け製品を製造。家電部品の製造のコントロールコーポレート社は27日に生産を再開する予定。（26日＝10面）

タイ「観光立国」復活なるか
日本人、前年の3割程度
タイは、水もひけ、社会生活や経済活



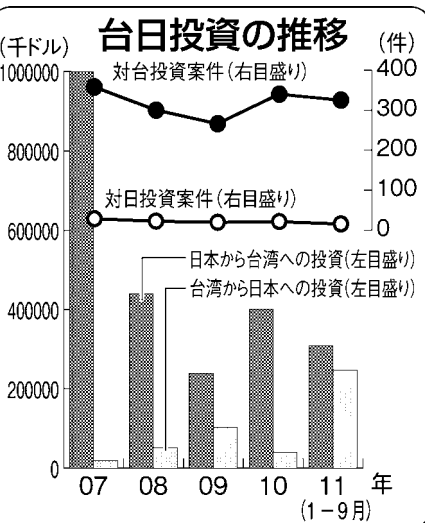
動も平常を取り戻してきている。日本人は年間で約100万人が来訪するが「前年同期の3割程度」（JTB）と、客足はまだ鈍いのが現状だ。（26日＝17面）

ひと
「浸かってもタイ」
洪水に見舞われたタイ。新規進出する日系企業からの相談は洪水前を上回る水準。「ASEAN自由貿易地域による関税削減・撤廃が進んでいることも大きな理由」と指摘するのはサイアム・シティー法律事務所顧問の楠本隆志さん。「「浸かってもタイ」」。（23日＝18面）

ASIA

1月23日（月）
トヨタ、インドネシア第2増強
110億円追加投資／年23万台体制
トヨタ自動車は、インドネシアのカラワン県で建設中の第2車両工場の年産能力を、2013年半ばにも5万台上積みする追加投資を計画。約110億円投資。現地の年産能力は23万台。（1面）

台湾・対中融和路線を継続
馬政権2期目／急接近に警戒感も
台湾総統選挙で馬英九国民党主席が再選した。5月に2期目（任期4年）に入る。台湾は馬政権の対中融和路線による安定を選択した。急速な対中接近に警戒感を持つ人も少なくない。（18面）



インドネシア車販売16.9％増
89万4180台／2年連続最高
インドネシア自動車協会の会員集計によると、2011年の自動車販売台数（出荷ベース）が前年比16.9％増の89万4180台（確定値）に達し、過去最高を2年連続で更新した。（時事＝6面）

1月24日（火）
三井化学、タイに安全訓練設備
プラント運転ノウハウ提供
三井化学は、2012年度にタイの石油化学大手サイアムセメントグループと、タイにプラント運転員向け安全訓練センターを新設する。三井化学が体験型訓練設備などのノウハウを提供。（1面）



協和合金、インドに新工場
MT構成部品／年産500万個
協和合金は、インドで手動変速機（MT）を構成するシンクロナイズリングを生産する。早ければ2012年9月にも生産開始。2014年度に年産500万個。海外生産は中国に続き、2カ国目。（5面）



タイは旺盛な貨物需要が見込める
ANA、タイに臨時貨物便
洪水復旧で需要急増／10便
全日本空輸（ANA）は、24日から成田空港 バンコク・スワンナプーム空港間で合計10便の臨時貨物便を運航する。タイへの航空貨物は洪水からの復旧活動に伴う臨時貨物の需要が急増。（18面）

インドのFA機器大手を買収
三菱電機／インバーター開発・生産
三菱電機は、インドの大手FA機器メーカーのメサング・グループを買収し、4月から事業統合する。インバーターを現地開発・生産。メサングの生産拠点を活用する。（7面）

1月25日（水）
韓国・酒類販売会社の株取得
サッポロ／5100万円
サッポロホールディングスは、韓国の乳業メーカー・メイル乳業の完全子会社・酒類販売エムズビレレッジの株式15％を取得する。約5100万円。すでに韓国向けビール輸出で提携している。（3面）

沢藤電機、タイに製造合併
商用車向け電装品
沢藤電機は、タイのノンタブリー県に製造子会社「サワフジエレクトリック（タイランド）」を設立した。現地企業のタイエレクトリックインダストリーとの合併。商用車向け電装品など。（7面）

信越化学、ベトナムに新工場
レアアース精製／LEDパッケージ材
信越化学工業は、ベトナムに磁石原料のレアアースの分離・精製工場とLEDパッケージ材料工場を新設する。中国が生産・輸出規制を強化しており、調達リスクを軽減する。（15面）

ホンダ、高級2輪車輸出拠点に
ベトナム・タイ
ホンダは、ベトナムとタイを高級2輪車の先進国向け輸出拠点として育成する。ベトナムでは高級スクーター。タイでは既存工場に専用ラインを新設して中・大型のレジャー向け2輪車。（7面）

ホンダの2輪車の主な輸出拠点と輸出対象モデル		
タイ	中・大型レジャー2輪車	
ベトナム	25万・40万円程度の高級スクーター	
中国	普及価格帯の生活用2輪車（コミュニケーション）	
日本	最上位のレジャー2輪車	

1月26日（木）
「最後の有望拠点」ミャンマー産業界、関係構築に動く
「最後の有望拠点」。ミャンマーが大きく変わろうとしている。軍事政権から民政移管が進み、日本の産業界も変化を好機と判断。官民合同で関係構築に乗り出した。（深層断面＝32面）

インドネシアでSUV生産
三菱自／月500台
三菱自動車は、インドネシアでSUV「アウトランダースポーツ（日本名RV

R）」の生産を9月までに始める。10月以降月500台の販売を目指す。現地パートナーのKRMにKD委託。（6面）

大阪工機、ジャカルタに現法
切削工具／日系自動車向け
大阪工機は、インドネシアのジャカルタに切削工具の営業拠点として100％出資の現地法人を設立した。現地の日系自動車メーカー向け、初年度に売上高1億円を目指す。（7面）

インドDC会社の株74％取得
NTTコム／100億円
NTTコミュニケーションズは、インドでデータセンター関連サービスを提供するネットマジック・ソリューションズの株式を74％（約100億円）取得する。ネットマジックは7DCを運営。（12面）

住友電工、タイで生産
銅線材1万トンのアルミ棒材110トンの
住友電工工業は、タイで銅線材料、切削用アルミニウム棒材の新工場を、2014年4月をめどに稼働する。月間の販売目標は銅線材料が約1万トンのアルミ棒材は約110トンの。（13面）

ミャンマー・トルコに事務所
みずほコーポレート銀行
みずほコーポレート銀行は、3月末をめどにミャンマーとトルコに駐在員事務所を開設する。ミャンマーは南部のヤンゴン市に、トルコは西部のイスタンブール市に事務所。（19面）
ウエハー搬送ロボ、アジア投入
ジェーイーエル／中韓に標準
ジェーイーエルは、国内で生産している半導体ウエハー搬送ロボットを韓国や中国などアジアの半導体製造装置メーカーに売り込む。小径ウエハー対応モデルなど新製品6機種を投入。（27面）

ひと
官僚はコーディネーターに
「日本の中小企業は新興国メーカーを支えるイコールパートナーになれる」とサンシン電気社長の石井宏宗さん。明治大学ビジネススクールでバングラデシュやベトナムなど新興国の官僚候補に講義。「官僚は企業誘致より、両者を結びコーディネーターになるべき」（25日＝27面）

企業チャンネル

国産の技術と製品で存在感を示す日本のものづくり企業。各社各様の知恵と工夫で富んだ企業の中から、貴社にとって選りすぐりの企業が見つかります。

特集チャンネル

ものづくりを取り巻くさまざまな切り口で役立つコンテンツを掲載。話題のイベントや個別業界などにスポットを当てた企画で、ビジネスの動きが読み取れます。

読み物チャンネル

インタビュー、レポート、コラム...ものづくりに関する最新の視点と課題を鋭く分析。すぐに取り入れたい。最新の事例や成功のノウハウは、発見と学びの宝庫が待っています。

教育イベントチャンネル

ものづくりに関する全国各地のイベント・セミナー情報を掲載。開催イベントを含む情報入手を通じて、貴社の情報感度とネットワークを高めます。

専門・技術チャンネル

ものづくりに支える多様な技術と専門技術を幅広く紹介。業界や製品に特化したポイント解説で、貴社のインテリジェンスが深まります。

地域チャンネル

全国各地のもののづくり企業を地域単位で紹介。地産産業など、その地域ならではの個性派企業が見つかります。

企業チャンネル

最新の技術と製品で存在感を示す日本のものづくり企業。各社各様の知恵と工夫で富んだ企業の中から、貴社にとって選りすぐりの企業が見つかります。

特集チャンネル

ものづくりを取り巻くさまざまな切り口で役立つコンテンツを掲載。話題のイベントや個別業界などにスポットを当てた企画で、ビジネスの動きが読み取れます。

読み物チャンネル

インタビュー、レポート、コラム...ものづくりに関する最新の視点と課題を鋭く分析。すぐに取り入れたい。最新の事例や成功のノウハウは、発見と学びの宝庫が待っています。

教育イベントチャンネル

ものづくりに関する全国各地のイベント・セミナー情報を掲載。開催イベントを含む情報入手を通じて、貴社の情報感度とネットワークを高めます。

専門・技術チャンネル

ものづくりに支える多様な技術と専門技術を幅広く紹介。業界や製品に特化したポイント解説で、貴社のインテリジェンスが深まります。

地域チャンネル

全国各地のもののづくり企業を地域単位で紹介。地産産業など、その地域ならではの個性派企業が見つかります。

今日のイチオシ

放電加工装置「スパークコート」：コーティング処理によるカス（テクノコート株式会社）
カス上りの製品は、図①に示すように1）バキュームによる吸着...
続きを読む>>>

新着情報

2010.10.15 司馬光一郎のコンサルタント[株式会社日本...]
2010.10.15 WPC技術のリーディングカンパニー[株...]
2010.10.15 株式会社ニダブリューシー

新着情報

2010.10.15 第4回 出前でのメニューは「人材育成」...
2010.10.07 第3...
2010.09.27 かの香 片時も 忘れてはならぬ コ...
2010.09.27 第4...
2010.09.27 第4...
2010.09.27 第4...

連載中

いかにしてはたかたはた環境安全への道！...
生産性向上を実現するために忘れては...
現場ですぐにアクションが起これ...
します。

展示会情報

日本全国で開催される展示会情報を...
技術セミナー
産業界を取り巻く環境は劇的に変化し...

新着情報

プレス技術
塑性加工に関わる情報広場
2010.09.28 放電加工装置「スパークコート」：...
2010.09.15 高...
2010.09.15 板加工案内タイプで穴の位置決め性...
2010.09.15 ポ...
2010.10.01 すべての人にデジタルプロトタイプ...
2010.09.28 会...
2010.09.28 会...

タイトル一覧

製造業のITサポーター
IT界のものづくりサポーターを紹介
もっと知りたい！
この製品・あの技術・そのサービス
首都圏のリトリガリパーたち
個性派企業を紹介
面白い万歳
イチオシ商品、サービスを紹介
東北のモノづくりトップ企業
東北のモノづくりトップ企業
東北のモノづくりトップ企業

mono-ch

ものづくりビジネスに関するお役立ちコンテンツを集めた
日刊工業新聞社が運営する情報サイトです。

日刊工業新聞社 電子メディア事業室 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL. 03-5644-7090

http://mono-ch.nikkan.co.jp/m/

mono-ch@nikkan.co.jp

ものづくりチャンネル 検索